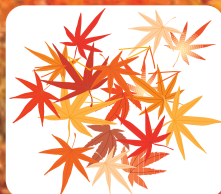


平成18年



神奈川病院 広報誌

神奈川病院だより

第17号



独立行政法人 国立病院機構 神奈川病院の理念

基本理念：私たちは、地域の皆様から信頼される病院づくりに努め、常に新しく良質な医療の提供をいたします。

神奈川病院長 市来 寄 潔

今回の神奈川病院だより（第17号）には、この半年間に神奈川病院が取り組んできたこと、これから行おうとしていることが掲載されております。

立ち止まって振り返って見ますと、なすべきことは山ほどあるのに、実現できたのはほんの僅かであることを実感します。

私どもは、今後も地域の皆様に信頼される病院を目指して診療を行うとともに、様々な情報発信をして行く心算でございます。

何卒、温かくお見守り下さい。と同時に、忌憚のないご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

いよいよ10月から移動になりました！

★MRI（核磁気共鳴画像）とは…

強力な磁石と電磁波により体内の水素原子の位置や反応を解析する装置です。このため、放射線を使わずに体内の状態や形態を把握して画像表示することができます。

★MRI検査の特徴は…

MRI検査は、脳梗塞・脳動脈瘤・脳腫瘍・椎間板ヘルニア・靱帯断裂・肝臓ガン・膵臓ガンの発見に適しています。また泌尿器科領域や婦人科領域にも威力を発揮します。従来の検査だけでなくMRI検査も組み合わせることで診断能の向上に大いに活躍することでしょう。

★装置の概観…

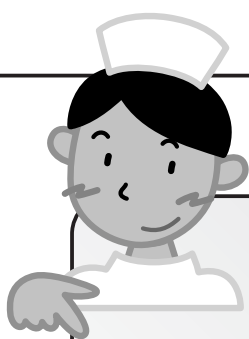
PHILIPS Intera Achieva 1.5T 超電導磁気共鳴診断装置

全体像



検査風景





第3回市民公開講座

「不登校児の心理状態」

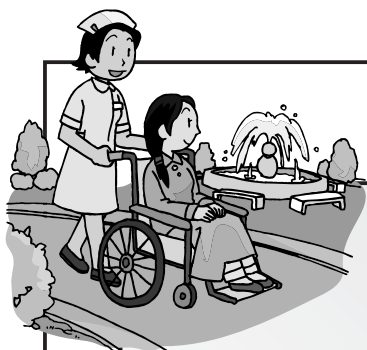
～親は児に対してどのようにアプローチすべきか～

心療内科医長 松崎淳人

夏休みはじめの7月25日（火）に、当院の第3回市民公開講座として、当院での不登校児者への、親対応を中心に、成育心身医療外来での取り組みを紹介しました。まず、当院で政策医療の一部として掲げている「成育医療」の紹介と、その更に一部ですがメンタルヘルス対応として、当診療科の対象疾患・病態である、1. 不登校・不適応・引きこもり・出社困難 2. 摂食障害など（拒食・過食・やせ・肥満） 3. 不安や抑うつ 4. いわゆる心身症や自律神経失調症 5. どこに相談しても異常はないと言われ困った問題について概説いたしました。

不登校については、秦野の教育研究所青少年相談室との連携、県立秦野養護学校との教育相談との連携、秦野市家庭児童相談班との連携など医療と教育との連携をお話いたしました。さらには、なぜ、不登校の原因と識者に指摘されたことが消失してもうまくいかないことがある理由を説明し、長期的な視野で見守ることの重要性をお伝えしたつもりです。このような市民公開講座を通して、地域連携を深め、地元の皆様に親しんでもらえるような病院に少しでも近づいていければと努力していきたいと思っています。





一日看護体験を終えて

実行委員長 室井弘子

副委員長 谷嶋寿々子

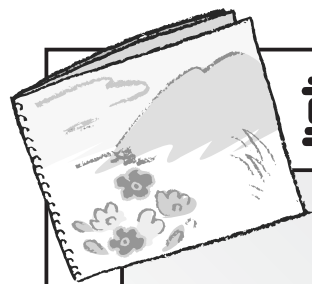
7月27日（木）当院において、「かながわ看護フェスティバル」の開催行事として看護・介護に関心を持つ希望者に対し、病院施設等の体験学習を行う事により、看護に対する認識を高め、理解を深めるとともに看護職員の人材確保に資することを目的として一日看護体験の行事を開催しました。

参加者は、近隣の高校生・中学生を対象に将来の進路決定に支援できればと公募しました。夏休み期間にも関わらず高校生13名（男子1名）・中学生10名・一般1名（男性）の合計24名の参加申し込みがありました。また、「進路指導に役立てていきたい」という目的で、曾屋高校の進路担当の先生が1名参加され体験学習を行っている学生達の姿を見学され「貴重な体験ができ、学生達へ参加を勧めていきたい」という言葉を頂きました。

今回は、参加者全員に白衣とキャップを着用してもらい体験学習に望んで頂きました。初めての白衣姿でかなり緊張していましたが、一人ずつに参加記念のスナップ写真を撮る頃より徐々に笑顔がみられるようになりました。体験学習の内容として、午前中は各病棟の担当看護師の指導のもと「手浴・足浴・入浴介助・車椅子移送等」や「車椅子乗車・血圧測定・体位交換」等を実際に体験。普段出来ない事を体験し「脈が触れない・聴診器で何も聴こえない・車椅子が真っ直ぐ進まない…」等、和やかな雰囲気の中で積極的に参加されていました。体験学習を終えてのディスカッションでは、参加者の殆どの方が将来を看護職として希望されており、「白衣を着れてよかった」・「また、この様な企画をしてほしい」・「参加してよかった」等の言葉が聞かれました。唯一、2名の男子からは、看護師か理学療法士を希望しているため、リハビリ棟の見学にも時間を設けてもらいたかった。という意見もあり来年の参考としたい。

院長・看護部長をはじめとして、各病棟でのご協力を頂き楽しく充実した一日でした。ディスカッションの終了後には、各自に参加記念のスナップ写真を添えた修了書を一人一人に手渡し、有意義な一日看護体験を実施できたと感じる事が出来ました。





重症心身障害児(者)病棟花火大会

療育指導室 保育士 高見育子

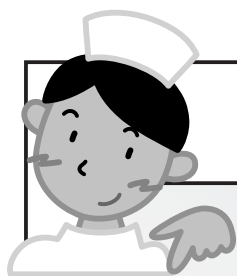
8月29日に恒例の花火大会を行いました。昨年は花火大会が始まった途端に雨が降り出してしまったのですが、今年は朝から晴天に恵まれ安心して準備をすることができました。

ボランティアで参加してくださった秦野市東婦人会の方々の盆踊りを見たり、一緒に踊りながら和やかな雰囲気の後、花火大会を開始しました。浴衣姿で参加した利用者もあり花火大会を華やかにしてくれました。やや空は明るかったのですが、最初に手持ち花火で家族や職員と一緒に花火を間近に感じ、空の色もうすっら暗くなり始めた頃、噴き出し花火、打ち上げ花火を行いました。見せる位置にもこだわり、いろいろな角度から花火を見てもらいました。歓声をあげ喜んで見ている利用者、家族と一緒に楽しんでいる利用者、一年に一度の花火を一瞬たりとも見逃さないようにじっと見つめている利用者など様々でした。途中で飽きてしまい病棟に戻った利用者もいましたが、普段はなかなか見ることの出来ない素敵な笑顔や穏やかな表情を見ることが出来ました。

終わりは一番の見せ場のナイアガラ！実習中の学生にも花火師をやってもらい、一斉にナイアガラに点火し見事に花火大会の最後を飾ることができました。今年は「見て楽しむ花火」をコンセプトに計画したので、噴き出し花火や打ち上げ花火、そしてナイアガラとじっくり花火を見ながら夏の終わりのひとときを楽しんでもらえたのではないのでしょうか。

地域の皆さんや、草刈り等環境整備や駐車場規制にご協力いただいた職員に感謝します。ありがとうございました。





地域医療連携懇談会について

医療福祉相談室 漆畑真人

地域の開業医の先生、訪問看護師の方がたとの懇談会が開かれました。

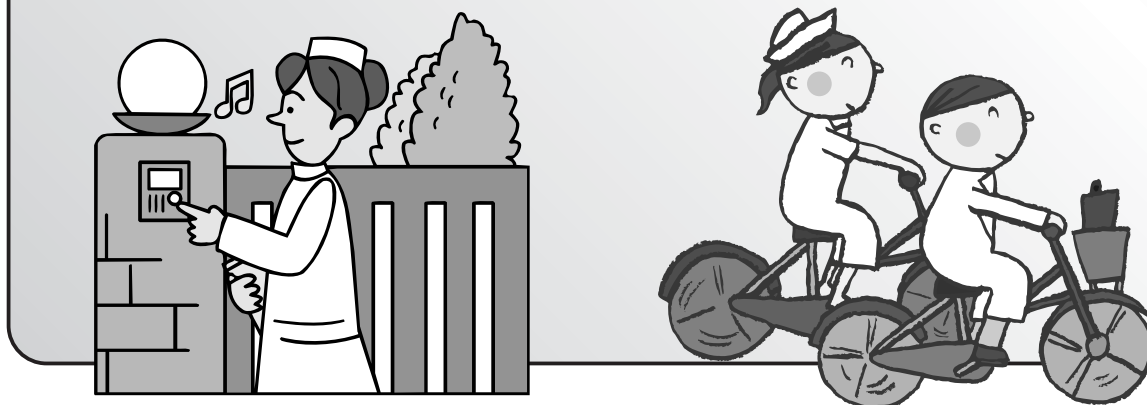
最近、ご家庭で療養をされる方の中に、お身体の不自由な方が増えてきました。医療機関を退院して、高齢のためにさまざまな病気がありながらも、なかなか病院に通院していくことができません。このような方たちにとって、健康を守ってくれるのが、ひとりひとりの家庭を訪問して診療を行ってくれる開業医の先生方と、訪問看護師の方がたです。

ご家庭で療養をされる方がたにとって、さまざまなご苦労がありますが、いちばんのご心配は、必要なときにすぐ確実に入院できる病院があるかということです。一度は病気の状態が安定しているから、病院を退院して在宅で療養をされているわけですが、ご家庭で過ごされる長い月日のうちには、さまざまな変化は起こりうるものです。そうしたときに、在宅では病院のように医療や看護が行えません。そこで、すぐに確実に入院できる病院が必要となります。

7月18日、このような地域の課題に対応するべく、地域の先生や看護師の方がたと国立病院機構神奈川病院とで話し合いがもたれました。秦野市の地域を中心に活躍されている開業医の先生がた8人と訪問看護師の方がた3人、国立病院機構神奈川病院からは院長、副院長以下合計24人が出席しました。出席者の全員が一致してこの課題に取り組みたいという熱意をもったのでした。

ご家庭で療養をされる方がたにとって、不安を取り除き、少しでも安心して在宅療養をしていただくために、活発な意見交流をもつことができました。また、患者さんご本人だけでなく、その療養を支えるご家族の健康や生活も支えていくことがたいせつであると話し合われました。

このような地域の医療連携の取り組みについては、今後、地域の医療機関がさらにお互いに強化していくように協力しあうことで、よりいっそう在宅療養生活が安定し、地域のみなさんに喜ばれるものとなっていくと思います。

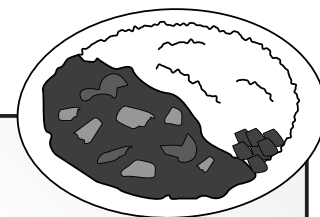
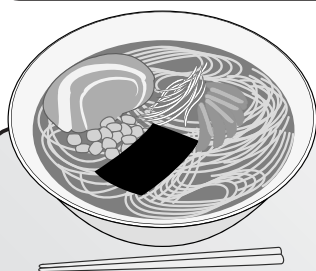


看護師によるインフォメーション 及びガイド

「おはようございます」「何かお困りのことはありませんか」「お荷物お持ちしましょうか」「病棟まで案内させていただきます」…病院の玄関を一步入ると、かわいいエプロンをした看護師が元気に患者様にお声をかけさせて頂いています。時間は8時30分～11時30分、9時30～10時30分の1時間は病棟師長も加わり、2名の看護師が病院のインフォメーションとガイドを担当しております。始めて神奈川病院に来院された方も諸手続やお見舞いの病棟の場所が分からない方も、お気軽にお声をかけて下さい。



委託業者の紹介



レストラン“ビアン”店長

7月10日より、レストラン・喫茶・売店が一つになり、今までとは違った新レストランが誕生しました。新メニューも増え、職員様、患者様の満足度も増えて、好評を得ております。

今後・益々、腕によりをかけ美味求心して行きます。皆様のご来店をお待ちしております。

コンビニエンスショップ 「グリーン・リーブス」

平日 AM 8:00～PM6:00
土曜 AM 9:00～PM4:30
祝日 AM10:00～PM2:00

レストラン&カフェ 「ビアン」

平日 AM8:00～PM5:00
定休日 土・日・祝日

秦野市「市民の日」参加について

看護部市民の日実行委員会
看護部 谷嶋寿々子

11月3日（金）運動公園で、秦野市主催の第27回「市民の日」が開催されます。国立病院機構神奈川病院として毎年、看護部／コメディカル／事務部の職員が神奈川病院のロゴ入りジャンパー（ピンク・グレー）を着て参加します。

看護部は、血圧測定・体脂肪測定・健康相談・チラシ配り・粗品配付。

栄養科は、栄養相談。

検査科は、血糖測定、肺活量測定。

放射線科は、MRI・ヘリカルCT説明。

薬剤科は、お薬相談。

その他、内科医師・小児科医師が参加され医療相談も充実し毎年好評に行われています。

秦野市の歴史あるイベントに参加し、神奈川病院を知って頂けるよう明るい笑顔でお客様の対応に努めていきたいと思えます。

医療安全に関する職員研修会開催

7月4日 当院全職員対象に、医療安全のための危険予知活動について研修会を開催しました。各部署から職員の参加があり、ビデオ学習とKYT（危険予知訓練）の実習を行いました。

ビデオ学習風景▶



◀KYT実習風景「これが危険だ」指差し呼称をしています

KYTとは

キケン（K）ヨチ（Y）トレーニング（T）は、危険を予知・予測する能力を高め、危険に対する感受性を鋭くするための訓練です。作業にかかる前に、この作業に「どんな危険が潜んでいるか」をみんなで考え、その危険に対する対策を実践します。さらに作業の要所、要所で指差し呼称をして安全を確認する、この安全先取りの危険予知活動が事故防止に有効で、昨年に続き今年も多数の参加者で学習会を行っています。

『ヒューマンエラーゼロでいこう、ヨシ!』



インフルエンザワクチン接種のお知らせ

<大人 中学生以上> 予約は必要ありません

診察時間内（8時30分～11時30分）で受け付けています

費用：大人（中学生以上） 3300円（1回のみ接種です）

<子供 小学6年生まで> 予約は必要ありません

通常の外来診療時間内、及び水曜日午後の予防接種外来で受け付けています

（10/11（水）～12/20（水）は毎週水曜午後14:00～16:00）

費用：小学6年生まで 2000円/回（通常2回接種が必要です）



お子さんに付き添いの保護者の方も一緒に接種可能です

アレルギーのお子さんは皮膚テストを

確認してから接種することも可能です

のでご相談ください。

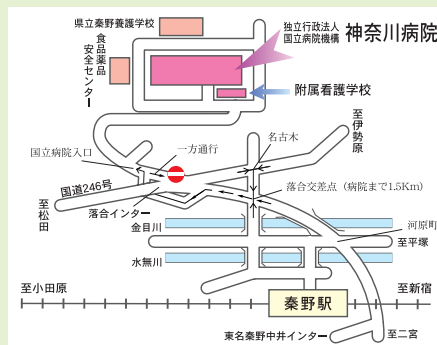
この場合は検査をしてからの接種になりますのであらかじめ予約が必要です。



各科診療担当医表 平成18年10月1日現在

科別	曜日	月	火	水	木	金
一般外来	総合内科	松岡 齋藤(真)	前島	松岡	前島	松岡
	腎臓内科		前島		前島	
	循環器内科	亀崎	吉田	松崎(秀)	亀崎	吉田
	呼吸器内科	大久保	西海 (予約または紹介状持参のみ)	西海	布施川	大久保
	消化器内科	齋藤(真)				
	リウマチ内科	松岡		松岡		松岡
	神経内科			森田		大友
	心療内科	松崎(淳)	松崎(淳)(予約のみ)	松崎(淳)		松崎(淳)
	精神科					
	小児科	渡辺 10:00～	若山	萬木	渡辺	萬木
	アレルギー科 (小児)	渡辺 13:30～15:30(予約のみ)	若山	渡辺 午後 第2・4予約接種 第1・3予約外来	渡辺	萬木
	外科	櫻井	当番制	徳原	当番制	櫻井 井水 (午後予約のみ)
	消化器外科	櫻井		徳原		櫻井
	呼吸器外科	加勢田		加勢田 (予約のみ) 柿崎		加勢田 柿崎
	脳神経外科		齋藤(良)		市末 寄	
	整形外科	草山 山本 第1・4通 山 川	山 川 高見澤	草山 (武石) 装具 外来	予約のみ	武石 高見澤
	リウマチ外科	草山	山 川	草山		武石
特殊外来	泌尿器科		金尾			田野口
	皮膚科			横山		
	小児科(肥満)		若山			
	成育心身医療科	松崎(淳)	松崎(淳)(予約のみ)	松崎(淳)		松崎(淳)

案内図



小田急線「秦野駅」下車
神奈川中バス④番乗場
「国立神奈川病院」行
終点(所要時間約15分)

※車利用
東名高速道路「秦野中井」
より約10分

◎矢印の方向へお進み下さい。
●は進入出来ません。

編集後記

短い夏も終わり、食欲の秋本番です。皆様も体調をくずさないように気を付けて下さい。

神奈川病院だよりではこれからも皆様に読んで頂けるよう、スタッフ一同頑張っていきます。今後とも宜しくお願い致します。

編集担当者

統括責任者：市末 寄 潔
発行責任者：加勢田 静
編集責任者：三浦 正明
編 集：齊藤 敏樹
長谷川 悦子

鈴木 英美
田中 海司
鈴木 清香
草野 美幸
大庭 範子